



提出 令和8年8月27日

一般質問通告書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問
順番

2

東海村議会議長 吉田 充宏 様

議席番号 3 番 議員氏名 宮本 翔太

質問事項 (件名)	学校配当予算の実態把握と充実に向けて	答弁者
要旨（具体的に） 「とうかい教育プラン 2030」では、学校図書館の蔵書充足率未達が課題として明記されている。こうした状況を踏まえ、教材費・図書費の実態把握と、国が推進する学用品の学校備品化への対応方針について、村の考えを伺う。 ① 本村の小学校費・中学校費に係る基準財政需要額の動向について伺う。また、令和8年度の学校配当予算（消耗品費・図書購入費等）の予算配分に対する考え方を伺う。 ② 蔵書充足率未達という課題を踏まえ、基準財政需要額のうち学校図書館図書に相当する額と本村の図書購入費の実額を比較した水準について、村の認識を伺う。 ③ 教材費が消耗品費に含まれる形で予算計上されている現状について、教材費を独立した費目として区分し、予算の実態を可視化すべきと考えるが、村の見解を伺う。 ④ 学用品の学校備品化の取組が全国で広まってきているが、本村での検討状況及び今後の対応方針を伺う。 【資料請求】小学校費・中学校費の基準財政需要額の令和6年度から令和8年度の推移		

質問事項 (件名)	自然災害発生時における保育施設・小中学校の臨時休園・休校基準	答弁者
要旨（具体的に） 全国の自治体で臨時休園・休校の判断基準を明文化する動きが広がっている。本村における自然災害発生時の対応について伺う。 ① 本村における保育施設等の臨時休園基準、また、小中学校の休校判断基準の策定について見解を伺う。 ② 防災関係者・医療従事者・教職員・役場職員等、災害対応に従事する保護者の子どもに対する代替保育（拠点園方式等）の導入について見解を伺う。		

乙 表

氏 名	宮本 翔太	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	村道・公園の維持管理体制	答弁者
要旨（具体的に） 近年の温暖化により雑草の繁茂期が拡大する一方、熱中症対策等により夏場の除草作業に制約が生じており、村道や村内の小規模公園では維持管理が行き届きにくい状況にある。また、遊具の画一化、老朽化により利用の低下も懸念される。総合的な除草体制の構築、住民協働型の管理体制への転換、官民連携による新制度の導入、公園の在り方の再定義について伺う。 ① 熱中症対策による夏場の作業制限と管理体制について、村の現状認識を伺う。 ② 村内の子どもの遊び場を含む小規模公園の老朽化及び利用状況を把握しているのか伺う。 ③ 一部の公園や村道で防草シートや除草剤等の対策を行っているが、効果検証及び今後の展開の見通しを伺う。 ④ 茨城県道路ボランティア団体支援制度等を参考に、企業やボランティア団体が参画する村独自のパートナーシップ制度を構築してはどうか見解を伺う。		

質問事項 (件名)	先進技術を活用した水道管路管理	答弁者
要旨（具体的に） 現在の管路更新計画は、布設年度と耐用年数を基準に進められている。一方、劣化速度は管の材質、土壌環境によっても異なり、布設年度が明確でない管路も一部残っている。そこで AI 等の先進技術による総合的な劣化・漏水診断を取り入れることで、更新計画の精度やコスト最適化をさらに高められる可能性がある。また、令和 8 年 10 月には避難所等重要施設に接続する配水支管の耐震基準を引き上げる省令が施行される。こうした点を踏まえ、管理体制について伺う。 ① 布設年度が明確でない管路の現状と、把握に向けた取組の方向性について伺う。 ② AI 等の先進技術を活用した総合的な劣化・漏水診断の本村における活用可能性について伺う。 ③ 令和 8 年 10 月施行予定の省令改正（避難所等重要施設に接続する配水支管の耐震基準強化）を踏まえた今後の対応方針について伺う。		